

# 交通アクセスに恵まれた立地や評判も良好。 救急から予防まで、頼れる地域の専門医。



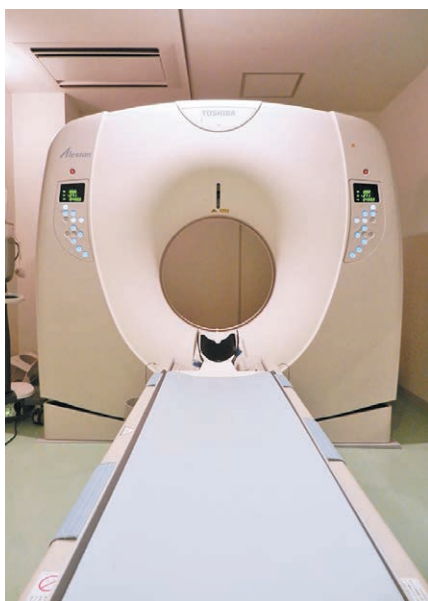
2019年6月に導入した最新鋭のMRI

## 患者に身近な脳神経外科

2005年6月の開業以来、一人医師体制で救急、入院、手術治療を行ってきたが、深刻な看護師不足のため、2022年6月いっぱい入院を休床とし、引き続き外来診療を中心とした診療体制に舵を切った。患者の入院治療ができないため、救急受け入れが困難となり、特に夜間、休日などの時間外の受け入れが殆どできず、苫小牧市の救急体制に多少の迷惑をかけることになるかもしれない。将来看護師が充足できれば、入院を再開したいと、まだまだ意欲を燃やす院長。

外来の体制は今までと変わらず、一般診療、脳ドック等の健康診断を中心に、診療時間内では可能な限りの救急車受け入れも継続している。苫小牧市内はもちろんのこと、西は登別市、白老町、東は千歳市、安平町、日高町、新ひだか町と広大な地域から患者が来院する。

2019年に更新したMRIは大



脳血管の3D画像を描出するCT

病院と比較して遜色ない画像を提供し、殆どの場合予約なしで受診同日に検査できる。他院を受診し「検査予約が2週間後」と言われ不安な日々を過ごすなどということがなく、迅速な診断、そして安心を得ることができている。また、腰椎圧迫骨折の診断など、他院整形外科からの依頼も受けている。

CTスキャンは16列(検出器の数、多いほど高速)で動いている心臓をとらえることまではできないが、脳血管造影については世界最薄の0.5mmの解像度を持つっており、脳動脈瘤の診断等に役立つ。また、近隣の内科からは胸部や腹部、ときには甲状腺の画像検査依頼も多く、耳鼻咽喉科の鼻腔や内耳構造の詳細画像の撮影も可能である。

入院治療が必要な患者さんについては市内の大きな病院や札幌の病院とも連携をとっており、万が一病気が見つかったときもスムーズな治療が可能である。



## 理事長・院長 北川 道生

1985年北海道大学医学部卒業。同大学医学部附属病院脳神経外科を振り出しに釧路労災病院、岩見沢市立総合病院、日鋼記念病院の各脳神経外科勤務。苫小牧市立病院(脳神経外科診療部長)で延べ8年務めた後、2005年6月に苫小牧東部脳神経外科開院。日本脳神経外科学会認定専門医。日本医師会認定産業医。

医療法人社団 **苫小牧東部脳神経外科**

☎(0144)53-5000



苫小牧市北栄町2丁目27番27号

←ホームページはこちらから

脳神経外科・放射線科・リハビリテーション科

診療時間／  
月・火・水・金／9:00～12:30 14:00～18:00  
木・土／9:00～12:30  
休診日／日・祝日

